

nikkor club

271

2022 WINTER

70th
Anniversary

nikkor
club

特集

Z
レンズで作品づくり！
気軽に楽しめる



CONTENTS

特集1 気軽に楽しめる

04

Zレンズで作品づくり!

写真・解説：水咲奈々／熊切大輔

特集2 冬らしさを見つける

12

身近な冬景色の探し方

写真・解説：岡本洋子／ミゾタユキ

コンテスト

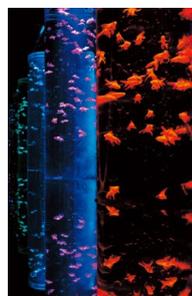
- 32 サロン・ド・ニッコール カラーの部
選評：ハナブサ・リュウ／佐藤倫子
- 44 サロン・ド・ニッコール モノクロームの部
選評：大西みつぐ
- 52 ネイチャー・フォトサロン
選評：小林紀晴
- 60 チャレンジ・フォトサロン
選評：三好和義
- 65 予選通過者一覧
- 66 総評・得点表
- 68 ワンポイントアドバイス

作品

- 16 THE GALLERY企画展
蒼空に魅了されて 徳永克彦
- 表4 佐藤倫子×Z9

製品情報

- 22 PRODUCT REVIEW VOL.21
NIKKOR Z 28-75mm f/2.8 上田晃司
- 30 ニッコールクラブ会員限定
ニッコールクラブ70周年記念グッズ
ニコンカレンダー2023年版
販売のご案内



表紙写真 水咲奈々

円柱の水槽が並ぶこのエリアでは、水族館内のBGMにあわせて照明がカラフルに変化していました。水槽と、水槽を置いてある鏡の台に映り込んだ水槽が非現実感を醸し出して、幻想的なムードを盛り上げてくれました

Z6・NIKKOR Z 28-75mm f/2.8・f/5.6・1/400秒・ISO6400

連載

- 表2 地球のどこかで思いを馳せる
極寒の中、愛を語らうペンギン 高砂淳二
- 20 私のライフワーク 第7回
光と影、建築と身体 ハナブサ・リュウ
- 24 受賞者の“いま”
第70回ニッコールフォトコンテスト長岡賞
佐藤 圭 文・写真：池谷修一
- 26 エプソン 楽しくきれいにプリント講座 vol.14
Epson Print Layoutで
理想のプリントを仕上げよう!
- 28 アベっちのZの秘密 その14
伝統の「マイクロニッコール50mm」が復活!
NIKKOR Z MC 50mm f/2.8 阿部秀之
- 31 Let's Go Nikon College! 第14回
風景写真を対象とした
オンライン講座の紹介 岡本洋子

インフォメーション

- 02 お詫びと訂正
- 18 『ニッコールクラブ70周年記念 会員写真集』発行決定!!
- 70 支部だより
- 72 NCニュース
- 74 イベント情報
- 表3 楽しく学べる! 写真教室 Nikon College
- 巻末 『ニッコールクラブ70周年記念 会員写真集』応募要項
ニコンダイレクトFAXご注文票
会報272号フォトコンテスト応募規定
ニッコールクラブ登録情報変更依頼書



カメラを持ったまま木のはしごと一緒に登って、同じ高さからドヤ顔がわかりやすいように撮影しました。アクティブな撮影は、コンパクトなサイズだからできること。

Z 6 II・焦点距離63mm・f/2.8・1/500秒・ISO800



望遠画角で滑り台の上の子どもを撮影。子どもの遊び場は親と一緒に登れない遊具もあるので、75mmの画角は重宝します。背後の木漏れ日が、印象的な丸ボケになってくれました。

Z 6 II・焦点距離75mm・f/2.8・1/500秒・ISO640

特長
1

使いやすい標準域の
焦点距離範囲をカバー



NIKKOR Z
28-75mm
f/2.8

で作品づくり

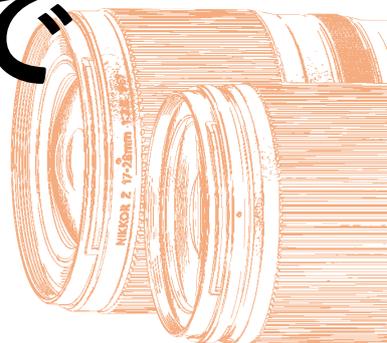
水咲奈々 = 写真・解説

みさき・なな 大学卒業後、舞台俳優、モデル、雑誌編集者を経て写真家に転身。興味を持った被写体に積極的にアプローチするので、撮影ジャンルはポートレート、水族館、スナップの他、赤ちゃんから戦闘機まで幅広い。

作品づくり！
Zレンズで

気軽に楽しめる

特集
1





走ったり、登ったり、しゃがんだり、撮影者も忙しく動かなければならないのが、子ども撮影です。強い逆光での撮影ですが、しっかりシャープに描き出してくれました。

Z6 II・焦点距離28mm・f/2.8・1/500秒・ISO800



最近ブームの指鉄砲の「バンッ!」は、ちょっと間違えばピントが指の先に合ってしまいます。複数枚撮りましたが、高性能なAFのお陰で、どれも目にピントが合った写真が撮れました。

Z6 II・焦点距離28mm・f/2.8・1/500秒・ISO800

どんな被写体に出会えるかわからないスナップ撮影の日も、このレンズが一本あれば、街中の情景も、途中で立ち寄ったカフェのランチも、夜のイルミネーションも

準ズームレンズです。活躍するのは、全身からアップまで撮影しやすい画角の、明るい標準ズームレンズです。

たとえば、お子さんと遊びに出かける日。大きな荷物は移動の邪魔になるし、レンズ交換をしている余裕はなさそう。そんなときに活躍するのは、全身からアップまで撮影しやすい画角の、明るい標準ズームレンズです。

このレンズは焦点距離28mmから75mmの、何を撮影するのにも使い勝手のいい標準画角のズームレンズです。開放F値はF2.8と明るいレンズながら、重さ約565g、大きさ約75mm×120・5mmと非常にコンパクトなので、一日中持ち歩いて撮影を楽しむのにぴったりのレンズです。

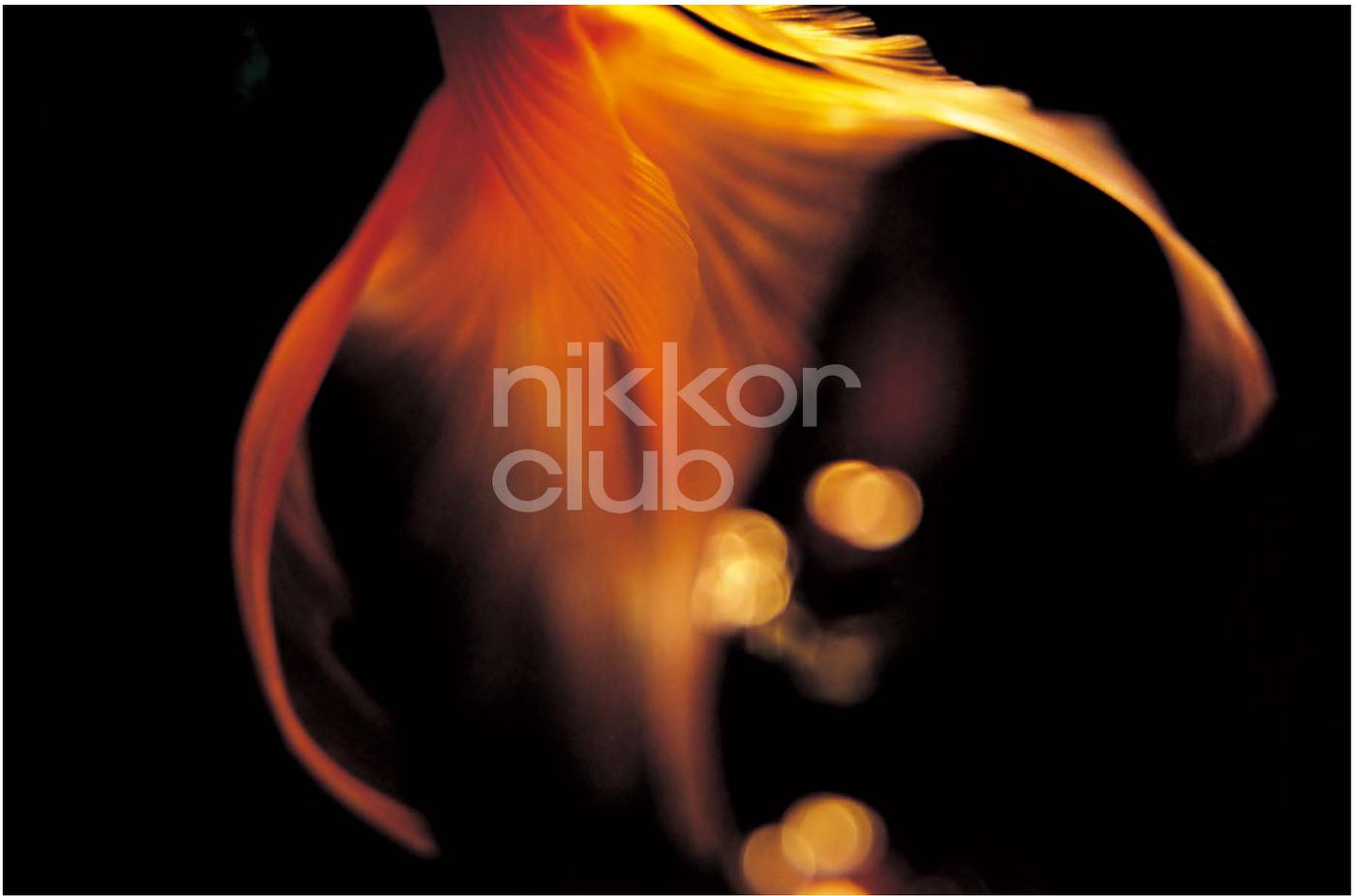
小型・軽量、ズーム全域でF2.8の開放F値が使えるこのレンズは、身軽に撮り歩きたいスナップや旅行、全身からアップまで撮影したいポートレート、元氣ハツラツに飛び回る子どもやペットの撮影、イルミネーション撮影をしたあとに、ちよつと張り切ったデザイナーに出掛けたいときなど、様々なシチュエーションで活躍してくれます。



街中を歩きながら、とっさのシャッターチャンスにさっと構えられるコンパクトさは、スナップ撮影の心強いパートナーとなってくれる、最重要条件だったりもします。光の強い屋下がり。長く伸びた影と映り込みを色濃く描きたかったので、露出はアンダー目で撮影しました。開放から少し絞るとキリッとした画になります。

Z6 II・焦点距離30mm・f/5.6・1/250秒・ISO500

楽しめます。初めて訪れるハウスのスタジオで、どれくらい引きが取れるかわからない……そんなときも、このレンズを一本バッグに忍ばせておけば、ボキヤブラリー豊富なポートレート写真が撮れるでしょう。



(左) 金魚は鱗のコントラストが高いため、本レンズのように、ピントが合っている箇所をキリッとシャープに描いてくれるレンズには、最適な被写体です。背景の水泡も、形の良い丸ボケになりました。

Z 6 II・焦点距離75mm・f/2.8・1/500秒・ISO6400

(右) 黒い体に黒い目なんて、AFが迷子になりそうな被写体にも、しっかり素早くピントを合わせてくれたのにはビックリしました。

Z 6 II・焦点距離28mm・f/2.8・1/500秒・ISO6400

望遠端の75mmでも0.39mまで寄れるので、水槽の向こう側にいる金魚には十分な撮影距離となります。金魚の尾ひれをオーロラのように撮影。ボケのグラデーションが綺麗なのが見て取れます。

Z 6 II・焦点距離75mm・f/2.8・1/500秒・ISO6400

特長
2

AF性能 ストレスのない

STM(ステッピングモーター)を採用しているレンズなので、AFは素早く正確、望遠側でもキリッとシャープにピントを合わせることができます。上下左右前後を縦横無尽に動き回る子どもはもちろん、モデルの前に柵があり、その向こう側の小さな顔にピントを合わせたいときなども、Z 6 IIとの組み合わせで瞳AFがしっかりと働いてくれました。

薄暗い水族館での撮影は、タッチAFを使用して、ピントを合わせた魚の目や尾ひれなどの、任意の箇所をタッチしてピント合わせを行いました。ピントは迷子になることなく、シャッターチャンス逃さない撮影ができました。

レンズの駆動音・動作音がほとんどしなくて静かなのも、このレンズのいいところのひとつです。

音に敏感な小動物の撮影や、人物に近付いて撮影したいとき、ピント合わせのジューツという物理的な音は、撮影される側のストレスになりますし、言葉が通じない動物だと、逃げ出してしまう可能性もあります。

そんな、撮影される側のストレスを取り除いてくれる仕様は、いいレンズの条件のひとつですね。

印象的なボケ表現

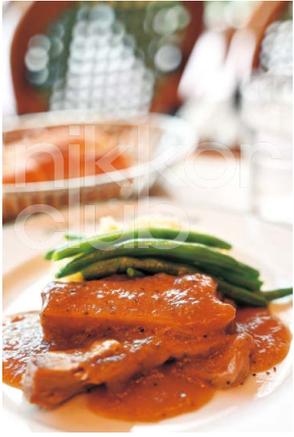
このレンズはズーム全域で、F2.8の浅い被写界深度の描写を楽しめます。F2.8開放時のボケの描写は、ピントが合っているところ

は切れ味鋭くシャープに、ボケ味はナチュラルで柔らかいのが印象的。被写体の輪郭は綺麗に描きながらも、徐々にボケていくグラデーションはとても丁寧で美しく、ポートレートでは、ピントを合わせた目から周辺部への自然なボケ味が、全体を優しいムードに仕上げる手助けをしてきています。にじみがなく、形の良い丸ボケが

出るので、今の季節はイルミネーションを撮影すると、ワクワクが止まらなくなると思えますよ。

また、広角端の28mm画角での撮影最短距離は0・19mと短いので、魅力を感じた被写体にぐっと近付けるのも、このレンズの楽しい仕様です。

気軽に持ち歩けるレンズとひとことで言ってしまうのはもったいないほど、どんな被写体に向き合っても、その魅力を引き出してくれる懐の深いレンズです。



(左) テラス席は自然な逆光で撮影できるので、テーブルフォトに最適です。前の椅子の背から差し込む光が、たくさんの丸ボケになってくれました。Z6 II・焦点距離50mm・f/2.8・1/125秒・ISO400

(右) 背景のボケ方もですが、前ボケも自然で美しいのが本レンズの特徴。被写体の輪郭と色味のグラデーションを柔らかく描いてくれるので、画全体のムードが優しくなります。モデル：小西萌子(株式会社オフィスパレット)

Z6 II・焦点距離75mm・f/2.8・1/160秒・ISO100



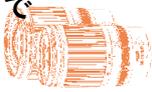
灯籠やランプなどは、色にじみが気になる被写体ですが、アウトフォーカス部にじみもなく、優しくそして丁寧なグラデーションで灯りの色味を表現しています。Z6 II・焦点距離28mm・f/2.8・1/200秒・ISO6400





パースを最大限に活かしたダイナミックな広がり感を楽しめる
Z 9・焦点距離17mm・f/5.1/1250秒・ISO100

気軽に楽しめる
Zレンズで
作品づくり！



NIKKOR Z
17-28mm
f/2.8
で作品づくり

熊切大輔 = 写真・解説

くまきり・だいすけ 東京生まれ。東京工芸大を卒業後、日刊ゲンダイ写真部を経てフリーランスの写真家として独立。ドキュメンタリー・ポートレート・食・舞台など「人」が生み出す瞬間・空間・物を対象に撮影する。「刹那 東京で」「東京動物園」「東京美人景」の三部作で東京の今を撮り続けている。(公社)日本写真家協会(JPS)理事。

特長
1
「写真は足し算」で楽しむ
超広角域

皆自分の使いやすい焦点距離をそれぞれ持っているのではないのでしょうか。私がスナップ写真で街を切り撮るときは35mmの画角を愛用しています。もちろんそれしか使わないわけではなく、必要に応じて様々な画角を使い分けています。今回の超広角ズームは狭い場所を広く撮ることはもちろんですが、それだけではなく表現の大きな変化に活用できるのです。日常を非日常に変えるレンズ。そんなNIKKOR Z 17-28mm f/2.8の活用術をお話します。

広角のイメージは28mm以下を想像する方も多いのではないのでしょうか。それ以上の広角を使うと腰が引けたような、とらえどころのない作品になってしまうケースが多いうように感じます。そんな「必要以上に広く写る」ことを活用できると作品の表現の幅も大きく広がるのです。写真の情報量についての話を私は良くします。「写真は引き算」という言葉があるように余計なものを入れず被写体を整理するのも大事ですが、一方で構図の中に様々な要素を詰め込み情報



雷門の重厚さを、見た目以上のスケール感で表現するとともに、隅々まで要素を詰め込んで広角の情報量の多さを楽しむ。
Z9・焦点距離17mm・f/22・1/5秒・ISO100

(右) ビルの下の方から頭上空まで一気に画角に収められる。

Z9・焦点距離18mm・f/5.1・1/1000秒・ISO100

(左上) 28mm端は扱いやすい広角域だ。適度に整理される画角はスナップ撮影に向いている。

Z9・焦点距離28mm・f/5.6・1/320秒・ISO400

(左下) 建物からの絶景。周りの枠まで写し込める画角は変わった額縁構図を生み出す。

Z9・焦点距離17mm・f/5.6・1/2500秒・ISO100



量を多くする。そんな私も得意な「写真は足し算」的表現も楽しむことができると思うと、この超広角の活用方法が見えてくると感じます。加えて超広角はその広がり感のある描写、パースペクティブのついた表現を楽しむことができる

のです。しかしそれは従来ですとクセのある「嫌な歪み」ととらえられることも多いでしょう。しかしこのNIKKOR Z 17-28mm F2.8は程よい広がり感で扱いやすく、画角のコントロールの自由度が高いレンズ描写が特徴なのです。



背景の浅草雷門の表情、ディテールをしっかりとボケ味の中で魅せたい
Z 9・焦点距離17mm・
f/2.8・1/8000秒・ISO800



(右) 草木の柔らかい曲線や形状はボケ味の表現にピッタリの被写体だ

Z 9・焦点距離17mm・f/2.8・1/3200秒・ISO200

(左) 連続性のある被写体はボケ味、奥行き表現があう

Z 9・焦点距離28mm・f/5.6・1/500秒・ISO400



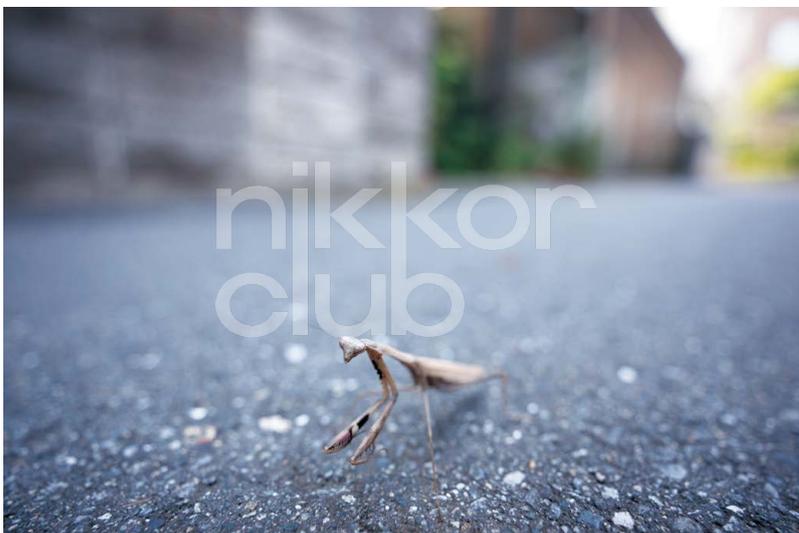
楽しめるボケ ワイドレンズでも

特長
2

ワイドレンズはボケない、そう
お思いの方も多いと思います。し
かしレンズ性能とその扱い方でボ
ケを楽しむことができます。特
特にズーム全域 F 2.8 通しのこのレ
ンズはどの画角でも豊かで美しい
ボケを楽しむことができます。美
しいボケ味は背景に意味を与え
ます。超広角であることも合わせ
てピントの合った被写体の後ろに
たっぷりとした情報や空間が広が
ります。美しくボケながらも「ス
トリーのある背景」を活かした
画作りが可能になります。

ワイドでボケ味を楽しむには撮
影テクニクも重要になります。
被写体に思い切って寄るのはもち
ろんですが、レンズ近くに物を置
くことによって「前ボケ」が生まれ、
広角の構図にドラマのある奥行き
感を与えてくれます。例えばお寺
の写真をイメージしてみてください
い。山門に続く石畳、カメラが地
面につくほどローアングルにするこ
とで石畳が前ボケになり、奥行き
を表現することができます。この
ようにレンズ性能とテクニクの
合せ技でより表情のあるボケ味を
楽しみたいものです。NIKKOR Z
17.28mm の開放値 F 2.8 は柔らかい
ながら芯のあるボケ味で描写し
てくれます。

超広角で 迫力ある表現



最短0.19mまで寄れると被写体は逃げそうですが、さすがカミキリは肝が座っているのかレンズギリギリまで寄ることができた。

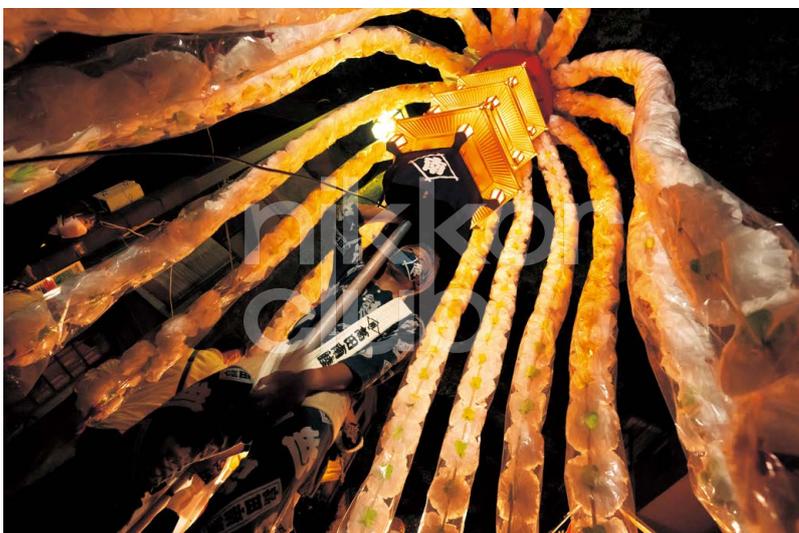
Z9・焦点距離18mm・
f/2.8・1/80秒・ISO100

最短撮影距離はフルサイズのNIKKOR Z広角ズームレンズ中、焦点距離17mm端で最短の0・19mまで寄ることができず。超広角で近接撮影をすることで見たことのない、独特な世界観での表現可能になっています。虫や花などの撮影にもってこい、といった感じで超広角の豊かな表現力に驚かされました。デジタルカメラの多くは背面液晶を可動させての撮影ができます。ローアングルの撮影の自由度が広がっていると言っても過言ではありません。そんな機能を活かして例えばその目線を超ローアングルでカメラキリに合わせてみます。

一般的にミニマムな世界を撮影する際、望遠系のマクロレンズを使用することが多いと思います。その時、周辺情報はほとんど入らず、入っても強いボケで周辺状況がほとんど解らない表現になることが多いでしょう。しかし超広角で迫れば、その後ろに広がる風景は普段は見ることのないカメラキリ目線となり、普段見たことのない映像表現が可能となりました。

気軽に楽しめる
Zレンズで
作品づくり！

夜の撮影でも パワーを発揮する 明るい開放値



御会式では万灯の枝垂れ桜をイメージした飾りがフォトジェニックだ。そのデザイン的な美しさを超ローアングルで切り撮る。

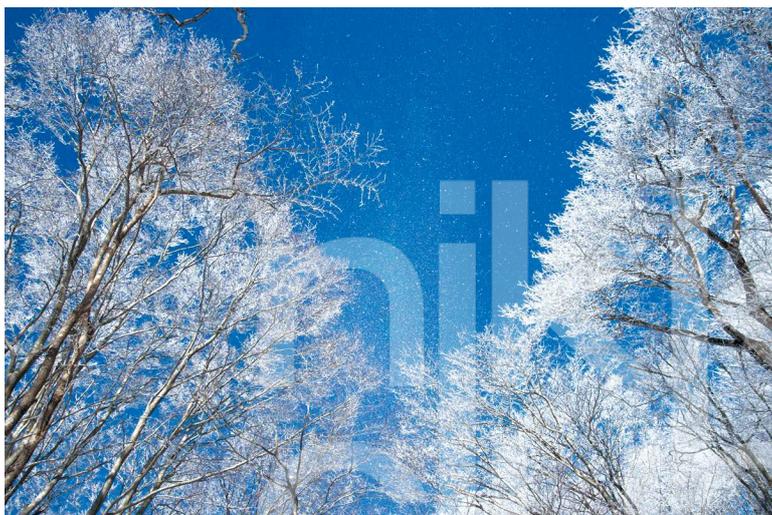
Z9・焦点距離18mm・
f/4.5・1/250秒・ISO
12800

昨今の目覚ましいデジタルカメラの進化は高感度描写能力の向上と言っても過言ではないでしょう。しかしそこに密接に関係してくるのはレンズ性能です。センサーが良くなっても開放値の暗いレンズではそのパワーをフルに使いこなすことはできません。NIKKOR Z 17.28mmはF2.8通しで使えることが最大のポイントです。開放から解像感が高く、積極的にF2.8を選択できます。明るい開放値は暗所での撮影フィールドも広げてくれるのです。暗い場所での激しい動きをシャッタースピードや感度を犠牲にせず、写せるというのは夜の撮影では武器になります。ちなみにレンズそのものの重さが約450g、スリムでコンパクトなレンズ設計となり、フットワークの良い撮影が可能となっています。写真は3年ぶりに行われた雑司が谷の御会式祭りです。夜に団扇太鼓を激しく叩きながら行進する祭りで大きな万灯が特徴的です。万灯は巨大な光るクラゲのように夜の街をユラユラと進んでいきます。重量は重くその担ぎ手も力が入ります。そんな表情をローアングルから狙うにはもってこいのコンパクトさです。弱く柔らかい光の中に真剣な表情を写し撮ることができました。

楽しく学べる!
写真教室

Nikon College

ニコン カレッジ



ニッコールクラブ会員

¥1,000 割引
～ ¥3,000

※割引対象外の講座もございます。
詳細はニコンカレッジWebサイトをご確認ください。

1月・2月・3月講座 **12月9日(金)** 申込受付開始

詳しくはニコンカレッジWebサイトをご覧ください。(12月5日(月)更新予定)

<https://www.nikon-image.com/nikoncollege/>

ニコンカレッジ

検索



ニコンカレッジは、どなたでも「年会費無料」で受講いただける写真教室です。講師を務めるのは、全国の第一線で活躍中の50名を超えるプロの写真家とクリエイター。幅広いジャンルの多彩な講座ラインナップをオンラインとリアル(対面)の両面でご用意しています。初心者から上級者まで、お客様の興味や目的に合わせて、楽しみながら写真や動画を学んでいただけます。少人数でプロから直接学ぶ撮影ノウハウは、きっと、あなたの写真表現/映像表現の幅を広げることでしょう。ご自宅から気軽に受講できるオンライン講座に加え、全国7地区*で対面講座を開催。平日の仕事帰りや休日に学べる講座もご用意しています。ニッコールクラブ会員の方はお得な割引価格で受講できる講座が多数あります。

※東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、福岡で実施

1月・2月・3月講座より、ピックアップ!

1 動画を楽しむための講座をさらに拡充!

動画に関心を寄せるお客様の増加に合わせ、動画関連の講座をさらに充実化。2時間1回完結で手軽に受講できるオンライン講座では、“Vlog入門”や“初めてのカンタン動画撮影/カンタン動画編集”、そして“ハイクオリティな動画作品制作”や“星景タイムラプス”等で、動画の世界への入門をサポートします。対面講座においても、“Vlog撮影体験”や“Instagramリール動画の制作体験”、“ポートレートムービー撮影体験”等、多彩な切り口の動画講座をご用意。動画が初めてという方、動画制作をもっと楽しみたい方、ぜひご参加ください。

2 “若年層向け”の【Under40限定】講座を新設!

平日昼間には時間を確保しづらい“働き盛り”の若い世代のお客様に向けて、休日や平日夜間に開催する“1回完結型”のコンパクトな【Under40限定】講座(40歳未満の方を対象とした講座)を新設。若い世代に人気の親しみやすい女性講師が担当し、若い世代が関心を寄せる内容をテーマに据え、講師や他の受講者とのコミュニケーションも取りやすい“少人数制”の講座となっております。ご参加いただきやすいお得な受講料設定としておりますので、40歳未満の方はこの機会に奮ってご参加ください。



Z 9 · NIKKOR Z 14-24mm f/2.8 S · f/5.6 · 1/400秒 · ISO100

地元の人しか行かない場所ですよ、と案内された。
ビューポイントから眺める海は美しく、空も青い。
今日はいい日だ。

空を見上げると
パラグライダーが
飛んでいる。
3D・トラッキングを
試してみよう。
なにか新しいものが
撮れるかもしれない。
このワクワクが、
いいよね。